

事業所における自己評価総括表（放課後等デイサービス）

○事業所名	なないろプラス		
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 15日		～ 令和8年 1月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 30
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 15日		～ 令和7年 12月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・活動が固定化しないよう、さまざまな内容を取り入れながら工夫している。	・季節に応じた活動やクッキング、買い物学習、体育館での活動、外出など、幅広い活動に楽しく取り組めるよう工夫している。	・今後も支援内容がより充実したものとなるよう引き続き工夫していく。
2	・地域と連携し、制作物の展示やイベント(ハロウィン等)を行っている。	・隣接しているファミリーマート様に協力していただき、制作物の掲示を行っている。子どもたち自身の作品を家族と一緒に見る機会にもなり、楽しみながら取り組んでいる。	・今後も、子どもたちが楽しみながら取り組める制作やイベントの充実を図っていく。
3	・コグトレ(認知作業トレーニング)を取り入れている。	・毎月、コグトレ(認知作業トレーニング)の活動を取り入れ、自分の体の動かし方や力の入れ方を学んで。 ・物を上手に扱う力や指先の使い方、見る力(視覚)を育てるトレーニングを行いながら、体の使い方を身に付けている。	・今後も毎月の活動に取り入れていき、身体の使い方を学んでいけるよう支援を行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・マニュアルの周知ができていない。	・マニュアルの計画をホームページには掲載しているが、保護者の方が閲覧しているかどうかはわからない。	・ホームページに掲載していることを保護者の方に周知していく。
2	・地域や保護者の方向士の交流の機会を作れていない。	・地域との交流では学校終了後からだと利用時間が短い。 ・保護者の方向士の交流の機会を作れていない。	・親子療育を毎年計画を立てて行っていく。また親子療育だけでなく、保護者の方向士が交流できる機会を作っていく。 ・地域での交流も検討していく。
3			